

## 第91回総会

日時：平成23年5月17日（火）17時00分～19時00分  
場所：大阪弥生会館

第1号議案：一般社団法人への移行認可申請に関する件  
（定款改定案の承認と申請書類の作成及び申請後、定款等において細部に修正が必要になった場合には、理事会一任とする件の承認）原案通り承認された。

第2号議案：平成22年度事業報告及び収支決算承認の件  
未来基金、東北関東大震災への寄附400万円を含む支出、収入不足を補うための事業推進基金の取り崩し1,500万円を含む収支決算が原案通り承認された。

第3号議案：平成23年度事業計画及び収支予算承認の件  
公益社団法人から一般社団法人への移行認可の為の作業を含む事業計画、事業推進基金の取り崩し（300万円）を含む平成23年度予算が原案通り承認された。

第4号議案：第45期工業会評議員選任の件  
候補者79名全員が選任を承認され、会長が即座に任命した。

第5号議案：第45期工業会理事・監事及び会長・副会長選任の件

総会を一時休会し、別室で開催された評議員会からの推薦通り、役員を選出を行った。理事・監事・会長・副会長は次の通り。

会長	鈴木 胖(電気33)	副会長	西村 正(機械36)
副会長	藤井 宏一(冶金26)	理事	大川真一郎(電気32)
理事	原 茂太(冶金38)	理事	松井 保(土木38)
理事	豊田 政男(溶接42)	理事	馬場 章夫(応化46)
理事	池田 博昌(通信34)	理事	新田 保次(土木48)
理事	河崎善一郎(通信48)	理事	伊藤 信久(精密42)
理事	城野 政弘(機械38)	理事	友廣 康二(土木46)
理事	日根野正和(応物42)	理事	笠井 秀明(応物49)
理事	原島 俊(醜醇47)	監事	野村 眞(産機53)
監事	高松 智(醜醇44)	監事	野村 眞(産機53)
監事	大崎 幸彦(石油58)		

## 平成22年度 事業報告

### 1. 講演会・講習会・見学会等の開催による科学技術の振興並びに知識の啓発

〔講演会の開催或いは援助〕

科学技術に関する専門的知識の啓発活動の一環としての講演会、また研究者が各研究分野において研究の成果を発表し、広く科学技術の専門的知識の現状を理解してもらう講演会を開催或いは援助した。その件数は6件。

#### (1) 平成22年5月14日（金）

大阪大学工業会東京支部 講演会  
演題及び講師

〔大阪大学の産学連携 Industry on Campus〕

大阪大学大学院工学研究科長 馬場 章夫 氏

#### (2) 平成22年7月3日（土）

大阪冶金会 講演会

演題及び講師

〔半導体素子の評価分析技術〕

(株) 東芝研究開発センター LSI 基盤技術ラボラトリー

主任研究員 竹野 史郎 氏

〔チタン系及びタングステン系硬質セラミック材料の開発研究〕

秋田大学評議員・大学院工学資源学研究所副研究科長

材料工学専攻 教授 泰松 齊 氏

#### (3) 平成22年11月4日（木）

吹田祭 講演会

演題及び講師

〔自然に学びそして環境問題に取り組む〕

元 JR 西日本技術開発室長兼試験実施部長

仲津 英治 氏

〔ノルディックウォーキングと健康〕

大阪大学大学院大学教育実践センター 准教授

藤田 和樹 氏

#### (4) 平成22年12月4日（土）

大阪大学工業会機械部会 講演会

演題及び講師

〔最近の機械工学専攻の紹介〕

大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻長 教授

竹内 芳美 氏

〔材料力学におけるサイズの効果〕

大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授

渋谷 陽二 氏

〔制御工学のパラダイムシフト物語〕

大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授

大須賀 公一 氏

#### (5) 平成23年3月9日（水）

大阪大学工業会大阪支部 講演会

演題及び講師

〔ウォーキングについての今昔文化の比較

—伊勢参り 132Km と歩いて治す健康法〕

特定非営利活動法人 淀屋橋健康増進センター

理事長

伊藤 健司 氏

#### (6) 平成23年3月22日（火）

大阪冶金会 講演会

演題及び講師

〔鉄は面白い～社会に出られる方へのメッセージ〕

新日本製鉄（株）執行役員 製鉄技術部

製鉄技術部長

三輪 隆 氏

〔社会人・企業向け教育講座の開催〕

今年度から工学研究科と共同で開催することになった社会人教育講座（産学高分子塾及び個別企業のニーズに合わせたカリキュラムによる出張高分子塾）を2回開催した。

・第1回出張高分子塾を1月19日（木）、積水化成工業（株）総合研究所に向き実施した。

講義科目 「ゲル」

「粘着・接着」

担当講師 宇山 浩 教授、井上 正志 教授

・第2回出張高分子塾を3月7日（月）～9日（水）

(株) クラレつくば研究センターに向き実施した。

講義科目 「高分子構造の統計的な理解」

「高分子熱物性論」

「高分子の熱特性・力学特性」

「高分子反応の基礎」

「高分子レオロジー」

担当講師 宇山 浩 教授、関 修平 教授、

井上 正志 教授

来年度は産学高分子塾を7月29日（金）・30日（土）に出張高分子塾を秋に開催の予定。

・第35回数学講座を7月29日（木）・30日（金）に大阪大学中之島センター講義室で開催した。演題及び講師は次

の通り。

(1) 「信頼性」

大阪大学名誉教授 西田 俊夫 氏

(2) 「マルコフ連鎖のカップリング」

大阪大学大学院基礎工学研究科教授 長井 英生 氏

(3) 「ユークリッド幾何と射影幾何」

大阪大学名誉教授 難波 誠 氏

[見学会・講演会の開催]

多くの一般の人に対し、科学技術に関する知識の啓発のため、日頃見ることのできない工場や施設、構造物、建築・土木の工事現場等の見学会を東京、大阪で開催する。現場の関係官庁職員や関係企業職員の方々に、講演・説明をお願いする等支援を得ながら実施した。

(1) 平成 22 年 6 月 11 日 (金)

大阪大学工業会大阪支部でテクノフロント 2010「新たな大阪の玄関口一駅と街との融合を見る」を開催。

演題及び講師

「大阪駅北地区の街づくり構想と大阪駅開発プロジェクトについて」

JR 西日本創造本部大阪ターミナル開発チーム

課長 宮崎 博司 氏

「工事概要説明」

大阪駅統括工事事務所 所長 川上 宏伸 氏

見学：大阪駅工事現場

(2) 平成 22 年 8 月 7 日 (土)

・大阪大学工業会東京支部でサントリー (株) 商品開発センターを見学。

演題及び講師

「サントリー (株) 開発部門の概要、ウイスキーの品質とものづくりへのこだわり、オリジナル技術による商品開発について」

商品開発事業部 スペシャリスト 坂口 正明 氏

「ザ・プレミアムモルツの美味しさ」

商品開発事業部 本埜 栄一 氏

・大阪大学工業会大阪支部でキリンビール (株) 神戸工場を見学。

演題及び講師

「のどごし」

品質保証担当部長 佐々木 宣義 氏

(3) 平成 23 年 2 月 4 日 (金)

大阪大学工業会大阪支部で江井ヶ嶋酒造 (株) を見学

演題及び講師

「江井ヶ嶋酒造の歴史」

取締役社長 平石 幹郎 氏

[第 3 回展示会の開催]

大阪大学大学院工学研究科・工学部並びに大阪大学工業会の科学技術に関する調査・研究活動の成果を広く知っていただくとともに、一般の人に科学技術に慣れ親しんでいただくための展示会を 8 月 28 日 (土)、29 日 (日) に開催した。

今回のテーマは身近で必ず使用しているが、その原理をあまり知らない「各種発電の原理」について、分かりやすく解説したパネルを展示した。450 名を超える来場者があった。

[情報配信サービスの実施 (工業会ホームページ)]

科学・技術的な情報、大学・工学研究科や大阪大学工業会或いは関係機関のイベント開催情報等の配信サービスとともに、(社) 大阪大学工業会の予算・決算等の公告の掲載を行うと共に、総会に諮る定款改定案を掲載し広く意見を聞いた。

「TECHNO NET」(研究・科学論文誌) の購入購読をして

おられない方や一般の方にも、掲載に時期のずれはあるもののその内容を工業会ホームページ上に掲載し、広く情報を共有していただいた。

## 2. 大学における教育・研究活動並びに科学技術に関する調査・研究活動に対する援助及び奨学

### [海外交流活動の援助]

イ) 大阪大学大学院工学研究科教員 7 名の海外への研究発表・調査・意見交換の為の出張に対し、その費用の一部を援助した。その総額は 82 万円。

ロ) 大阪大学大学院工学研究科学生 19 名の海外出張に対し、その費用の一部を援助した。その総額は 174 万円。(20 万円は出張時期の関係で 21 年度に支出)

### [科学技術に関する調査・研究活動に対する援助として大阪大学未来基金に寄付]

毎年行っている工学研究科への寄付 (30 万円) に加え、大阪大学の創立 80 周年を祝し『大阪大学未来基金』に、「研究支援のため」を条件に、3 月の理事会で決定された 300 万円を寄付した。

### [大阪大学工業会賞の授与]

第 3 回大阪大学工業会賞の審査を藤井宏一副会長を審査員長に実施し、下記の 5 件を選出 (副賞 10 万円/件) した。工業会が出した今年のキーワードは、「グローバル化に対する若者の役割」。授与式は、掛下知行教授 (評議員) をはじめ、各副研究科長ご臨席の下、大川真一郎理事より授与した。

早川 純平 応用自然科学分野 (応用化学専攻)

テーマ：「クロラミン塩と単体ヨウ素によるオレフィン類の立体および位置選択的な水系ヨードアミド化」

指導教員：南方 聖司 教授

吉村 英敏 環境・エネルギー工学分野 (環境・エネルギー工学専攻)

テーマ：「生体組織内分子のイメージングに向けたレーザーイオン化顕微質量分析技術の開発」

指導教員：栗津 邦男 教授

秀川 貴彦 地球総合工学分野 (地球総合工学専攻)

テーマ：「杭-地盤系の非線形性を考慮した杭基礎建物の地震応答性状」

指導教員：宮本 裕司 教授

古川 直樹 応用理工学分野 (マテリアル生産科学専攻)

テーマ：「OMVPE 法による Eu 添加 GaN の大気圧成長と高輝度赤色発光ダイオードへの応用」

指導教員：藤原 康文 教授

長谷川 大介 応用自然科学分野 (生命先端工学専攻)

テーマ：「並行複発酵によるバイオエタノール生産を目指した高温耐性酵母 TJ14 の発酵性能評価」

指導教員：原島 俊 教授

## 3. 研究・科学論文誌等の刊行

・研究・科学論文誌「TECHNO NET」の発行

産業界・学界研究者の研究論文、最新の技術情報、科学評論、大阪大学大学院工学研究科・工学部の調査・研究内容の紹介等を掲載した研究・科学論文誌「TECHNO NET」(A4 版 40 ~ 60 頁) を平成 22 年度に年 4 回刊行した。

#### 4. キャリアアップの支援

##### ・キャリア・デザイン・ワークショップの開催

将来科学技術の教育・調査・研究活動の中心的役割を務める学生に対し、キャリア教育プログラムの一環として、工学研究科・工学部と連携し、また企業の協力も得て、ワークショップを開催した。インターンシップに関する情報交換会を6月12日（土）・28日（月）に企業38社の協力の下開催し、昨今の景気を反映してか昨年より一割増の800名の学生が参加した。また産業界における最新情報やインターンシップ情報、企業情報等を企業が直接学生に知らせ、学生が企業から直接興味のある情報を聴き出せるワークショップと、就職に関するセミナーを10月～1月にかけて開催し、学生のキャリアアップの援助、問題解決のための支援を行った。不況の為か参加企業が減少し170社、参加学生は昨年並みの3,000名であった。

#### 5. その他

- ・東北関東大震災の義援金として日本赤十字社を通じ、神戸阪神大震災時と同様に100万円を寄付した（3月の理事会で決定）。
- ・新法人制度対応活動  
一般法人への移行認可の準備及び定款の変更案の作成を行った。
- ・新規事業の検討推進。
- ・同窓会活動、支部支援活動の実施